

公立大学法人横浜市立大学附属 2 病院に勤務する職員の
特殊勤務手当の特例に関する要綱

制 定 令和 7 年 8 月 1 日

(趣旨)

第 1 条 この要綱は、公立大学法人横浜市立大学附属病院及び附属市民総合医療センターに勤務する職員の特殊勤務手当について、当分の間の措置として、公立大学法人横浜市立大学職員特殊勤務手当要綱（以下「要綱」という。）の特例を定めるものとする。

(特殊勤務手当に関する特例)

第 2 条 公立大学法人横浜市立大学附属 2 病院に勤務する職員の勤務時間の特例に関する規程別表に定める勤務時間が割り振られた職員が、本要綱別表の支給対象又は業務内容の欄に掲げる業務に従事した場合には、要綱第 3 条の規定にかかわらず、同表の支給額の欄に定める手当を支給する。

(雑則)

第 3 条 この要綱の施行に関し必要な事項は、理事長が別に定める。

附 則

この要綱は、令和 7 年 8 月 1 日から施行する。ただし、公立大学法人横浜市立大学附属市民総合医療センターに勤務する職員については、令和 7 年 9 月 1 日から適用する。

別表

支給対象又は業務内容	支給額	備考
病院の病棟に勤務する助産師、看護師及び准看護師が、正規の勤務時間による勤務の一部又は全部が深夜において行われる看護等の業務に従事した場合	勤務 1 回 10,000 円	1 その勤務が 1 月に 4 回を超える場合は、4 回を超える勤務 1 回につき 4,500 円を加算する。 2 その勤務が 1 月に 5 回を超える場合は、5 回を超える勤務 1 回につき、前記の 4,500 円に加え 3,500 円を加算する。